



# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2023-2024 ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2520

月信 Vol.13

2024  
[ JULY ]

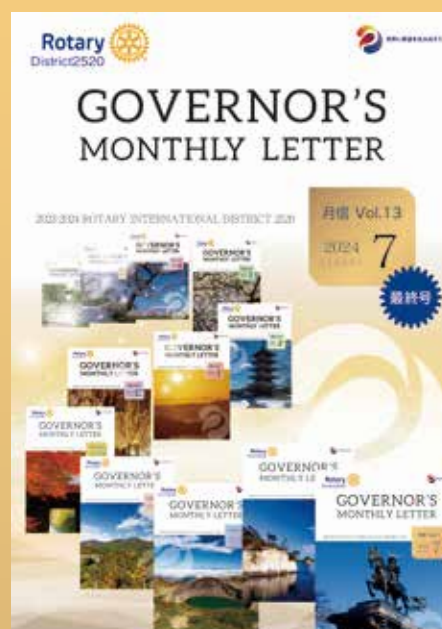
7

最終号



# Contents

ガバナーメッセージ .....	3
国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度ガバナー	森川 昭正
委員長挨拶 .....	4
一年間を振り返って	
国際大会報告 .....	9
第2520地区大会に参加して .....	10
国際ロータリー第3640地区 ガバナー	申 榮眞
第3640地区大会に参加して .....	11
釜石東RC創立60周年記念式典報告 .....	12
2024-2025年度地区研修・協議会	
奨学生レポート .....	13
ロータリー文庫 .....	14
新入会員紹介・退会会員報告・寄付報告 .....	15
編集後記 .....	16



[表紙写真提供]

**Kappo** (株) (株式会社 プレスアート)



## これからも「世界に希望を生み出そう (CREATE HOPE in the WORLD)」を胸に ～ガバナー年度を振り返って～

国際ロータリー 第2520地区  
2023-2024年度ガバナー

森川 昭正

Akimasa Morikawa

「世界に希望を生み出そう(CREATE HOPE in the WORLD)」をテーマに歩んだ1年が終わりました。お陰様で地区ロータリアンの皆様に支えられ、なんとか任期を終えることが出来ました。ガバナー・ノミニ・デジグネートとして指名を受けてから、これまで、ご指導、ご支援、ご協力頂きました地区内外の全てのロータリアンの皆様に深く感謝申し上げます。

新型コロナ感染症の影響で伊藤智仁バスト、鈴木俊一バストの期は地区としての活動はかなりの制限がありました。やっと天沼バストの期になりロータリーの活動を活発化できる様になっていき、私の年度にほとんど全ての事業を正常化できる様になっていきました。しかし、コロナ禍で活動を休止していた影響は大きく、各地区事業のノウハウやその事業を実施する委員のモチベーションを元に戻すのは一苦勞でした。その様な中ででしたが、地区委員会の各委員長を中心に頑張っていた頂き、多くの事業が実施できました。

米山記念奨学会委員会では通常の米山奨学生受け入れに関する準備・説明会の開催などの他に4年ぶりの総会を開催して頂き、多くの米山奨学会学友に参加して頂きました。青少年奉仕委員会は、インターアクト地区年次大会から始まり、青少年交換留学生(短期・長期)、ローターアクト年次大会、RYLAなど、フルに活動して頂きました。ポリオプラス委員会では、チャリティーゴルフ大会や世界ポリオデーでの「プレス“しあわせの呼吸”」の上映会及び仙台ポリオの会の皆様をご招待してのパネルディスカッションの開催、本年5月には仙台国際ハーフマラソンへのポリオT-シャツを着ての参加など、こちらも勢力的に活動して頂きました。社会奉仕委員会には10月のロータリーデーにおける「希望を生み出そう」をテーマとした各地区清掃活動を先導して頂き、地区大会では能登半島地震の支援金募金活動

も実施して頂きました。国際奉仕委員会には、姉妹地区であるRID3640地区との交流をさらに深めることを目的に、両地区での地区大会への参加を積極的に募って頂きました。また、当地区の地区大会ではウクライナ支援のためのワイン販売も実施して頂きました。職業奉仕委員会には、地区大会において、女性のエンパワメントの推進を目的に、地区会員のパートナーを対象に“リスペクト顕彰”として選考・表彰を企画して頂きました。そしてロータリー財団委員会には財団に関する研修や地区補助金募集選考や寄付推進活動に多大なるご尽力を頂きました。この他、RLI委員会にはPart I～Ⅲの研修を実施して頂き、多くの研修修了者を輩出して頂きました。地区として初めて組織した公共イメージ向上・DEI推進委員会にはポリオプラス委員会と共催イベントへの協力やIMなどのDEI推進活動にご尽力頂きました。

「できることはやろう!」と決心し、ガバナー補佐や各委員会の皆様には大変ご負担もかけた1年でしたが、これらの事業を実施できたことで私たちのRI第2520地区に“希望を生み出せた”のではないかと思っています。もっとやりたかった事、やり残したことは沢山あります。それは私自身の課題・宿題として忘れずに、この後のロータリー活動をしていきたいと思えます。

いよいよ佐藤剛ガバナー年度が始まりました! 私としては佐藤ガバナーを全面的に応援しつつ、今後も私自身の心の中に「世界に希望を生み出そう(CREATE HOPE in the WORLD)」を言い聞かせながら活動して参りたいと思えます。

1年間の地区の皆様のご指導ご協力に重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました!

## 一年間を振り返って

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### クラブ奉仕委員会



委員長 伊藤 智仁 (花巻南RC)

ロータリーは、価値ある職業(職場)が集まって、より良い社会づくりを目指す組織です。価値ある職場との評価を受けて入会審査を通過してきたと思いますが、さらに磨きを掛ける為に会員相互の研鑽を図ります。クラブ奉仕は、自身が他の会員の為に自己の経験や職業観を提供すること、併せて、仲間の話題から吸収する一人一人の姿勢です。この考えで行動しないと、クラブが一体となって行う社会奉仕と混同してしまいます。昨年の地区協議会で伝えてみましたが、一年間振り返って如何だったでしょうか。従って、クラブ奉仕に限って言えば一人一人が奉仕した事柄、吸収した事柄を話題に出来なければなりません。因みに、私の学んだことはロータリーで大切にしているコミュニケーション。コミュニケーションの評価は話術やツールでは無く、伝えたいことが伝わったかどうかである。幾ら話術を駆使しても、伝えたいことを固めずにする話題ではコミュニケーションは成立しないとする教えました。最後に、国際大会でマッキナリー会長がこんなニュアンスのことを言いました。「ロータリーは、ウクライナやパレスチナ紛争を解決することは出来ない。但し、あのような事柄に至らない社会を人材育成によってつくります。」 本質を突いた言葉だと思います。これを実現する一丁目一番地がクラブ奉仕による会員相互の切磋琢磨に他なりません。

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 社会奉仕委員会



委員長 鈴木 誠 (多賀城RC)

2023-24年度2520地区社会奉仕委員会委員長として各クラブの皆様方にご協力を頂きながら、1年間終えることが出来ました。大変有難く感謝いたしております。また、次年度2024-25年度も引き続き社会奉仕委員長として拝命されましたので、今後共よろしく願いいたします。今年度は10月にロータリーデーとして多くのクラブの皆様と清掃活動を行いました。各クラブの皆様方にはご協力頂き大変感謝いたしております。尚、多くのクラブメンバー以外の皆様方にもご参加頂き盛大に事業が出来た事は、非常にうれしく思います。また、地区大会には、ロータアクトのメンバーのご協力を頂き能登半島子供支援募金をさせていただきました。これもまたロータリアンの熱い友情のもと多額のご協力を頂き、心より感謝申し上げます。これからも引き続き募金活動を行い2520地区の名前で能登の子どもたちを支援していきたいと思っておりますので、今後ともご協力ご支援よろしく願いいたします。

## 一年間を振り返って

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 職業奉仕委員会



委員長 時 準雄 (仙台泉RC)

本年度の職業奉仕委員会では、初めて「パートナー表彰」を実施いたしました。鈴木文夫副委員長はじめ委員の皆様のご理解とご協力を得たことに感謝致します。表彰名は「リスペクト顕彰」とし、森川ガバナーの主唱の「女性のエンパワーメント」に取り組むとの方針の下、女性に限定させていただきました。2520地区内76クラブから所属会員の企業及び事業団体、組織内から現社員・職員（従業員）で永年に亘って会員と共に企業、組織を支えて来られた方々を地区大会に於いて表彰することと致しました。名称については企業倫理の確立の根底には経営者とパートナーとの深い尊敬（リスペクト）の上に成り立つものであるとの思いから名付けました。2023年11月1日～2024年2月末日までの応募期間を設けさせていただきましたところ19クラブ23名のご推薦を頂きました。2024年4月21日の地区大会に於いて受賞者の発表と代表者に壇上でガバナーからお渡し頂きました。できれば来年以降、地区の職業奉仕委員会の事業として継続して実施していただきたいと願うものです。結びに今回の事業にご賛同頂いた地区内クラブの皆様、事業をお認め頂いた森川ガバナーはじめ執行部の皆様、共に事業を進めていただいた委員会の皆様、ガバナー事務所の職員の皆様に厚く御礼申し上げ報告と致します。

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### RLI委員会



委員長 柴田 茂 (盛岡東RC)

皆様に日頃から継続的な理解と協力に心から感謝しております。RLI研修会はロータリー活動に対する深い理解を目指し、パートI・II・IIIで構成されて開催されています。全ての研修を経て卒業した後に本年度は21名の卒業者が誕生しました。研修会には次期会長予定者や幹事予定者、クラブの委員会の委員の方々が参加されましたが、入会3年未満でも参加者の皆様から大歓迎されました。今年度初回研修会は、2023年11月11日に仙台で開催され、16名のファシリテーターと26名の参加者でした。パート2研修会は2024年3月16日に仙台で開催され、16名のファシリテーターと32名の参加者でした。パート3研修会は2024年5月18日に仙台で開催され、18名のファシリテーターと29名の参加者でした。パート1～パート3研修会での各教室では活発な意見交換が行われ参加者の皆さんも大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。一年間の活動でロータリーへの理解と関与を深めるための基盤を築き上げることが出来たと思っており、今後もこの成果をさらに発展させることを願っています。特にお願いがありますが2024年6月1日の地区研修・協議会で新入会員部会に参加されました皆様のRLI研修会参加を心待ちにしております。

## 一年を振り返って

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 会員増強・戦略計画委員会



委員長 藤崎 三郎助 (仙台北RC)

本年度も第2520地区の各クラブ会長をはじめ、幹事・会員の皆さまにおかれましては、クラブの奉仕活動の基本となる『多様性(Diversity)・公平さ(Equity)・インクルージョン(Inclusion)』を念頭に会員の増強・維持に繋がる活動を推進していただきました。地区会員数は年度はじめ2,035名でスタートし5月中旬の時点では2,085名と2.5%増の推移を示しております。これは各クラブの皆さまがマッキナリー会長の想いを共有し、地域の特徴を踏まえながら国際ロータリーが求める「公共イメージの向上」、「会員基盤の増強」を目指し地区の運営にご尽力いただいた結果であります。この場をお借りして感謝申し上げます。

コロナ渦をはさみ思うような運営ができませんでしたが、最終年度を迎え委員会の皆さまはじめ、各クラブの皆さまにご協力を賜り無事に任期を終えることができましたこと重ねて御礼を申し上げ挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 公共イメージ向上・ DEI推進委員会



委員長 加藤 幹夫 (仙台北RC)

公共イメージ向上・DEI推進委員会の委員長として1年間の活動を振り返ると、2月17日に開催された仙台ロータリークラブ主催の第7分区インターシティーミーティングの基調講演で「ロータリークラブにおけるDEIの取り組み」という演題で講演したことが印象に残ります。ロータリークラブの多様性という課題を発信できる機会をいただいたことで、それぞれのロータリークラブが様々な形で取り組むべきDEIの議論が深まることを期待しています。また齋藤正人副委員長の尽力で、委員の皆さんとの意見交換をズーム会議で開催できました。まだまだ浸透ができていない委員会ですが、出発点には立てたと感じています。齋藤副委員長の行動力と会議での委員の皆様活発な発言とご協力に感謝申し上げます。

## 一年を振り返って

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 国際奉仕委員会



委員長 高橋 孝一 (柴田RC)

今年度の国際奉仕委員会としての活動は、前年度までの青少年交換長期短期の国際交流から離れ、他地区の委員会活動に倣い、新たな国際奉仕活動をする事になりました。その内容については 森川ガバナーとの話し合いにより、約30年続く韓国 ソウルの第3640地区の姉妹地区交流をメインとした活動をさせていただきました。その交流はとても素晴らしく、ロータリアンとしての、経済と文化の交流としてとても有意義なものになりました。そして、ソウルの地区大会にも参加させていただきましたが、これまで経験したことないロータリー活動の有り難い機会の一つとして、交流の楽しさと喜びを感じることができました。又、当地区大会ではウクライナ支援としてのワイン販売にも数多くのご協力をいただき誠にありがとうございました。この場をお借りして感謝申し上げます。

この1年間、皆様のご理解とご協力ありがとうございました。

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 青少年奉仕委員会



委員長 早坂 竜太 (古川東RC)

2520地区の青少年奉仕委員会には、インターアクト(IA)委員会、ローターアクト(RA)・ライラ(RYLA)委員会が属し、今年度から青少年交換(長期・短期)委員会が加わりました。インターアクトでは、7月に仙台育英学園高等学校宮城野校舎をお借りして年次大会が開催されました。各クラブの活動報告、記念講演、ディスカッション、プレゼンテーション等が企画され充実した大会となりました。

ローターアクトでは、7月と2月に前・後期の会長幹事会、5月には大崎市古川にて年次大会が開催されました。仙台育英高校書道部によるオープニングパフォーマンス、大崎市岩出山の「有備館」や「あら伊達な道の駅」を巡る記念ツアーを含め充実した企画で大いに盛り上がりました。RYLA(ライラ)委員会では、11月の2日間、岩手県立県南青少年の家において、4年ぶりとなるRYLAが開催されました。初日のカードゲーム(カーボンニュートラル)、救急救命講習会、2日目の災害伝承をテーマとした講演会とディスカッションなど、全てを参加型プログラムとしたこともあり楽しく学べたとの声を頂きました。青少年交換委員会では、今年度も長期生(約10ヶ月)3人の派遣と受入れ、短期生(約2週間)8人の派遣と受入れを実施しました。また、長・短期生の派遣にあたっては、募集から選考試験やオリエンテーションの実施、受入れ学生には他地区合同でのキャンプや各事業への参加をサポートするなど、各委員が綿密な連携のもと細やかに対応しました。今年度も前述の通り、各委員が連携し青少年の育成、支援、連携、地位向上等に貢献できたと実感しております。これも偏に各委員長はじめ委員の皆様、受け入れや支援を頂いたRCとロータリアン、学校関係者、ガバナー・ガバナーエレクト事務所の皆様など、関係皆様のご支援とご協力の賜物と心から感謝の意を表し、今年度の報告といたします。

## 一年を振り返って

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### ロータリー財団委員会



委員長 小野寺 則雄 (二戸RC)

2023・24年度のロータリー財団は、新年度早々の8月5日にロータリー財団セミナーを開催し、1年の計画・目標等を説明させていただきました。特に年次基金・ポリオプラス基金につきましては、会員1人当りの目標を提示させていただきました。また、当日は第一地域ロータリー財団コーディネーターの飯村慎一様をお迎えし、ロータリー財団についてのご講演をいただき盛会にスタートすることが出来ました。地域補助金を利用しての各クラブのプロジェクトも17件の地域貢献をすることが出来ました。グローバル補助金(DDF・WF)を利用した留学生も1名送り出すことが出来ました。また、近年は国内外で大規模な災害が発生し、これらの対応には災害救助補助金や皆様の供出により対応してまいりました。ポリオの発生は世界で12例に減少し、世界からポリオを無くそうという目標に近づいております。しかしこれらに必要な資金は全て皆様からの寄付によって賄われております。地区におきましては、円安の影響もあり今年度は非常に低調となっておりますが、皆様の更なるご支援・ご協力をお願いいたします。

ロータリーは世界で良い事をしようとの合言葉のもと、皆様のご支援・ご協力を次年度もお願い申し上げ、今年度のお礼といたします。

2023-2024年度  
国際ロータリー 第2520地区

### 米山記念奨学会委員会



委員長 清水 努 (塩釜RC)

日頃より米山記念奨学事業の運営と推進にご協力を賜り、改めて心より御礼と感謝を申しあげます。さて、今年度は重点項目として、1.米山奨学事業の理解推進 2.寄付の増進 3.奨学生の選考試験と採用 4.奨学生のケアと世話クラブ・カウンセラー制度の充実 5.危機管理と奨学生の個人情報の取り扱いの徹底 を掲げ、DEIの考えを基本に取り組んで参りました。印象に残っている事業は、奨学生・学友達が国籍を超え、友情の輪を広げ日本文化を体験した「りんご狩り」「研修旅行」。緊張しながらも真剣な眼差しで答える受験生、今年度は新規奨学生6名を採用した、選考試験。晴れやかな笑顔で飛躍を誓い、世話クラブやカウンセラーへ感謝の言葉を口にして別れを惜しんだ終了式、狭き門を突破した奨学生は希望と自信に満ち溢れ、初めて会うカウンセラーの皆さんと打ち解け合う、オリエンテーション。奨学生との感動、感激の場面はこの紙面では語りつくせない程、ありました。

反省の念を込めて、改めて私を支えていただいた委員の皆様、そして事務局の星川隆裕様、佐々木友子様へ心より感謝申しあげます。



2023-2024年度  
国際ロータリー

# 国際大会報告

| 日程 | 2024年5月25日(土)～29日(水)

| 開催地 | シンガポール (マリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンター)



## 日本人親善朝食会

マッキナリーRI会長からご挨拶をいただきました。



## ガバナーナイト

藤崎三郎助バスの乾杯の挨拶をいただき、シンガポールの地で懇親を深められました。



## 大会登録

大会登録は登録ID番号を伝えると出力されてとてもスムーズでした。



## 開会式

マリーナベイサンズのコンベンションセンターで行われ、素晴らしい会場設営と演出でした。



国際大会に参加した2520地区の皆様

2023-2024年度

国際ロータリー第2520地区

## 第2520地区大会に参加して



国際ロータリー3640地区

ガバナー 申 榮眞 Shin, Young jin

2024年4月20日から4月21日まで開かれる日本の2520地区の地区大会に参加するため、3640地区会員38名と共に3泊4日の日程で仙台を訪ねました。今回は特別に28年前の2520地区と姉妹提携の当事者である金光泰元RI理事夫妻をはじめ、元ガバナーたちとガバナー・ノミニ、ガバナー・ノミニ・デジグネート、次次次期ガバナーの8名が参加したことで訪問団の格上げにもつながり、日韓姉妹地区の交流の大切さと持続の大事さを改める意味深い日程でした。

森川昭正ガバナー及び日韓親善委員会の沢山の方々の温かいお出迎えを受けながら仙台空港に着いて、仙台の綺麗な空気と美しい景色に、心を込めて迎えてくださった2520地区ロータリアンの親切さが印象深く残っています。また、美味しい食べ物や綺麗な宿泊施設は仙台地域の春の趣を深く感じさせました。永田RI会長代理晩餐では温かく親切に、盛大なおもてなしをいただき、幸せで楽しい日韓親善交流の親交の場となりました。2520地区の地区大会は沢山のロータリアンの参加で満席の状況でも秩序整然に開催される様子に深い感銘を受けました。式典で行われた高校生達による「世界に希望」をメッセージとしたパフォーマンスには胸がじんとなるほど感動しました。本行事で2520地区の問題点の指摘と解決案の発表には新鮮さを感じ、無駄のない簡潔で洗練された進行は地区大会の格を高めたものと存じました。特に終わるまで集中して傾聴する会員達が地区大会に共感し、呼吸を共にする姿に深い印象を受けました。森川ガバナーのリーダーシップを窺えた盛大で品格のある大会で、ロータリアンにも誇りを持たせた大会でした。改めて大会を準備なさった2023-24年度2520地区準備委員の方々に尊敬と賛辞をお送りしたいと存じます。来仙から仙台地域の名所とおいしいお店で日本の伝統をご紹介いただき、また東洋館での歓送会では真心のおもてなしをしてくださった菅原元ガバナーに深く感謝申し上げます。

3泊4日間の2520地区大会参加にはいくつかの大きな成果がありました。

一つ目は、韓国側にはガバナー・ノミニ、ガバナー・ノミニ・デジグネート、次次次期ガバナーなど3代に掛けるガバナーらが

参加して日韓姉妹地区の交流の大切さと意味を体験し、これから先のことを準備することができました。

二つ目は、森川ガバナー及び日韓親善委員会の緻密な準備と手厚いおもてなしに刺激を受け、韓国側もお応えできるように覚悟を改めました。その結果、韓国3640地区地区大会の際に日本の訪問客をいつもより真心を込めておもてなしすることができ、伝統の基盤を築くことができました。

三つ目、2520地区の森川ガバナーと3640地区申榮眞ガバナーが同じ時期に孫が生まれて、世代をつないでロータリアンとして交流する未来の準備が出来たことです。

最後になりますが、素晴らしい2520地区大会を準備し、開催に携わった方々に感謝と賛辞をお送りいたします。ありがとうございました。



## 第3640地区大会に参加して

国際ロータリー第2520地区 柴田ロータリークラブ  
2023-2024年度 国際奉仕委員会

委員長 **高橋 孝一** Koichi Takahashi



5月2.3日と、当地区の姉妹地区韓国ソウル第3640地区の地区大会に参加して来ました。地区大会はとても盛大で素晴らしく空港での歓迎から始まり、その数日を片言言葉とスマホの翻訳アプリで楽しく有意義に過ごすことが出来ました。

毎年地区大会には相互で参加し合う姉妹地区だった事、約30年前から長く続く交流があった事もあまり知らずにいましたが、先月の我々の地区大会にご参加いただいてからは、とても有意義で素晴らしい事だと実感しました。

韓国はアジアの隣国で、経済文化共に交流がある国ですし、姉妹クラブをお持ちのクラブもあるかと思いますが、当地区としても世界の大都市、韓国ソウルとの交流の窓があるという事はとても良い事だと思います。

また、これからも姉妹地区としての交流を深めていけば相互理解とロータリーの友情に繋がっていくと思いますので、国際ロータリー交流の一步として、これからも皆様のご理解ご協力をお願い致します。





## 釜石東RC創立60周年記念式典 報告

国際ロータリー第2520地区 釜石東ロータリークラブ

会長 佐藤 猛夫

令和6年5月16日(木)午後6時30分からホテルクラウンヒルズ釜石で開催しました。出席者は、釜石市長小野共様代理副市長平松福壽様、2023-2024年度ガバナー森川昭正様代理パストガバナー天沼久純様、第4分区ガバナー補佐澤田龍明様はじめ、釜石・大槌・遠野RC会長・幹事、友好クラブの高崎東RC会長他2名、記念事業活動団体、社会・青少年・国際奉仕活動団体、功労者表彰2名、会員および夫人の55名でした。

創立60周年記念事業は、「釜石根浜海岸エリア」環境整備事業への支援です。岩手県初の日本将棋連盟棋士となる釜石市出身小山怜央様に特別表彰、音楽家山崎眞行様に社会奉仕功労者表彰を授与しました。祝宴のアトラクションでは、岩手県出身者の忠犬立ハチ高のお笑いで大いに盛り上がりました。今後も釜石東RCへのご支援、ご指導をよろしく願います。



釜石東ロータリークラブ創立60周年記念式典 令和6年5月16日 函 ホテルクラウンヒルズ釜石



## 2024-2025年度 地区研修・協議会

2024年6月1日(土)に、盛岡市のホテルメトロポリタン盛岡ニューウイングで地区研修・協議会を開催致しました。

約560人が参加し、佐藤剛ガバナーエレクトの開会点鐘後、高橋一隆実行委員長が挨拶。森川昭正ガバナーの挨拶に続いて、森川ガバナーから佐藤ガバナーエレクトにガバナーバッジが引き継がれました。

基調講演では、佐藤ガバナーエレクトが次年度国際ロータリーテーマ「ロータリーのマジック」について話したほか、国際協議会の報告、またMy Rotaryへの登録推進、震災支援への恩返しへの必要性を呼びかけました。

次年度の地区組織、公式訪問日程、予算の説明後、7つの分科会が開かれ、各リーダーの進行のもと次年度の方針について学び認識を深めました。最後の全体会議では、加藤雄彦ガバナーノミニ、柴田茂ガバナーノミニ・デジグネートの挨拶に続き、天沼久純次期地区ラーニングファシリテーターが所感を述べられたほか、森川昭正ガバナーが講評。間近に迫った佐藤年度への後押しを呼びかけ、研修を締めくりました。

次期代表幹事 小野寺 弘行(水沢RC)



## 奨学生レポート

2023年8月1日-2024年8月1日  
ロータリー財団グローバル補助金奨学生

熊谷 祐作 Yusaku Kumagai

宮城県仙台市出身。国立シンガポール大学/ National University of Singaporeで低侵襲な胎児診断や胎児の有害な転機を裏付ける生物学的検証項目に焦点を当てた、トランスレーショナル研究を確立する。  
ホスト地区：第3310地区  
RC：Suntec City (サンテックシティ) RC

皆様、大変お世話になっております。前回の3回目の定例レポートにも書かせていただきましたが、この4回目のご報告では生活面のご報告が多くなります。前回同様、まず仕事関連のこと、次にプライベートのことの二本立てで伝えさせていただきます。

まずお仕事の面です。私が中心として行う研究が4月より始まりました。それは、微小重力環境が卵巣がん細胞へ与える増殖抑制効果を詳細に解析し、その結果を薬剤で再現し、抗腫瘍効果を狙うという研究です。微小重力環境をもたらす機械とは、35cm<sup>3</sup>ほどのサイズでコンピュータ制御下でゆっくりと回転し続ける装置です。我々は月と同じ重力（地球の1/6=0.16G）になるように設定して、細胞培養を行っています。私はシンガポールへ移ってから細胞培養の技術やこの装置の取り扱いを同僚に教えてもらっていたので、現在それを実践し始めたところになります。この研究テーマは大変大きなもので、ゆくゆくは新規治療法の探索ができればと考えております。

2月に米国へ送った血液検査によるプロテオーム解析については、結果が返ってきましたので、現在解析を開始しました。また別のシンガポール国内で検査した結果の解析は終了して、現在次の研究へ向けて戦略を練っているところです。

3月下旬には、日本の早産学会から勉強会での講演を依頼されましたので、「出生前ステロイドの現在と未来」と題しましてWeb講演させていただきました。出生前ステロイド治療とは、何度かこちらにも書かせていただきましたが、早産が予測される妊婦に対して行われる胎児治療になりますが、ステロイドの量が大変多く、胎児への長期的な悪影響が懸念されています。私が所属する

研究室がここ10年ほどステロイド投与量などをいかに最適化するかと取り組んでおり、数多くの論文を出してきましたので、それらをまとめた形で発表いたしました。

3月～5月は上司・同僚が国際学会に出かけていることが多く、いつも皆を見送っていました。来年には私も自身の研究結果をもって学会に参加したいと思います。

プライベートな話題ですが、3月中旬から3週間、長女の春休みに合わせて長期休暇を取得し、仙台の引っ越しと妻・長女・次女(赤子)の3人を連れてシンガポールへ転居しました。転居後は家族のビザ手続きや現地の医療保険の契約、長女の小学校転入準備、家族が使う物の購入などに明け暮れました。普段シンガポールでは日中に出歩いていなかったのが、家族と買い物に出かける道中は感じたことのない暑さを感じ、シンガポールは暑い国であることを身をもって知りました。シンガポール在住の私よりも家族の方が暑さに強く、私ばかりが熱中症となり、パパとしての面目は崩れました。家族についてですが、妻も長女も現地の食事やデザート、自然を楽しめており、まだ帰国したいとは言っていません。妻（足の不調は大変良くなり、早歩きができるようになりました）は現地ローカルグルメに夢中で、長女はマンゴスチンと水泳に夢中で、次女は生後6か月のためおかゆを食べ始めたところです。私としては毎日家庭料理が食べられる環境となり、より一層研究活動に身が入ると感じております。今後ですが、6月に1週間、7月には1か月間パースで実験する日々が始まるため、6月の定例レポートでは自身の卵巣がん研究とパースでの実験のことをお話しできればと思います。今後とも宜しくお願ひ致します。



マレーシアの国民食、Nasi Lemak が食べられる  
地元で人気のレストランにて



お決まりのマーライオン



# ロータリー文庫

www.rotary-bunko.gr.jp

〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目7番16号6階

TEL:03(3433)6456 FAX:03(3459)7506

「ロータリー文庫」は、日本50周年記念事業の一つとして1970年に創立された資料室です。  
現在は電子図書館として、皆様のご利用に備えております。下記資料をご紹介します。

## 文庫通信 386号：国際ロータリー関係

- 「ROTARY CODE OF POLICIES (ロータリー章典 2024年1月英語版)」R.I./2024年/583P
- 「ROTARY FOUNDATION CODE OF POLICIES (ロータリー財団章典 2024年1月英語版)」R.I./2024年/278P
- 「ロータリー章典 2023年10月日本語版」R.I./2023年/562P
- 「ロータリー財団章典 2023年10月日本語版」R.I./2023年/258P
- 「国際ロータリー年次報告書・ロータリー財団年次報告書 2022-23日本語版」R.I./2023年/13P
- 「2023年決議審議会 決定報告書(付:結果)」R.I./2023年/23P
- 「2024年国際協議会講演集」R.I./2024年/19P
- 「ロータリーの歴史年表(2023年10月30日改訂版)」諏訪昭登/2023年/15P

PDFの閲覧には「ユーザー名」と「パスワード」が必要です。  
ご不明の場合は、各事務所またはロータリー文庫にお問い合わせください。



## お知らせ

若柳ロータリークラブがスポンサーを務めていました  
迫桜高等学校インターアクトクラブが、  
2024年6月7日をもって終了いたしましたこと  
をご報告させていただきます。

## 訂正

ガバナー月信VOL.12(2024年6月号)  
P14【2024-2025年度 会長エレクト研修セミナー(PETS)】  
誤)2023年4月7日(日) ▶ **正)2024年4月7日(日)**



## 一年間お世話になりました

——— 仙台宮城野ロータリークラブ一同 ———

## 新入会員紹介

 <b>盛岡南RC</b> とだ としゆき 戸田 敏行 2024.4.25 入会 ハウスクリーニング	 <b>佐沼RC</b> はらだ けい 原田 桂 2024.5.9 入会 生命保険	 <b>塩釜RC</b> しま おさむ 志摩 修 2024.6.7 入会 電力供給	 <b>仙台北RC</b> えがみ まさひろ 江上 昌宏 2024.6.12 入会 都市銀行	 <b>仙台北RC</b> やまぐち こういち 山口 宏一 2024.6.19 入会 石油卸売業	 <b>仙台北RC</b> おおいそ たかお 大磯 崇雄 2024.6.19 入会 損害保険
 <b>仙台北RC</b> あんどう いさお 安藤 公 2024.6.19 入会 保険業一海上	 <b>仙台東RC</b> あかだ たくや 赤田 卓也 2024.6.3 入会 電気事業	 <b>仙台東RC</b> あべりゅうが 阿部 龍雅 2024.6.10 入会 電気事業	 <b>仙台東RC</b> みうら ゆういち 三浦 雄一 2024.6.25 入会 解体工事業		
<p>【訃報】</p> <p>謹んでご冥福を お祈り申しあげます。</p>		 <b>北上RC</b> ふじわら よしのぶ 藤原 義延 2024.5.2 逝去(享年83歳) 1992.8.18 入会	 <b>奥州水沢東RC</b> おのでら せいや 小野寺 清哉 2024.5.10 逝去(享年83歳) 1973.6.1 入会	 <b>釜石東RC</b> くどう ひであき 工藤 英明 2024.5.19 逝去(享年64歳) 2002.3.1 入会	 <b>仙台青葉RC</b> すずき ひろし 鈴木 宏 2024.6.19 逝去(享年80歳) 1992.2.16 入会

### 【退会会員報告】

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡南RC	日影 文則	包装業	2024.6.6
花巻RC	下坂 和臣	鉄鋼配布	2024.6.30
花巻南RC	富沢 良一	信用金庫	2024.5.31
大船渡RC	刈谷 喜記	不動産賃貸業	2024.6.30
大船渡西RC	鈴木 秀樹	電気工事	2024.6.30
大船渡西RC	浜田 浩誠	LPガス販売	2024.6.30
遠野RC	佐藤 倉造	教育者	2024.6.7
若柳RC	小野寺 喜恵子	介護サービス	2024.6.11
加美RC	情野 進	産業廃棄物処理業	2024.6.28
加美RC	高橋 啓	土木技師	2024.6.28
仙台青葉RC	佐々木 勝	広告取次	2024.6.28
仙台青葉RC	大江 勝雄	土地改良換地士	2024.6.28
仙台青葉RC	工藤 毅	旅行業	2024.6.28
仙台青葉RC	小原 健一	自動車修理	2024.6.28
仙台南RC	後藤 公伸	警備保障	2024.6.30
仙台東RC	鉾建 祐治	仏壇・墓石・葬儀	2024.6.25
仙台東RC	北村 知義	税理士	2024.6.25
仙台東RC	松本 辰三	出版・広告	2024.6.25

※ガバナー月信VOL.11(2024年5月号)の【退会会員報告】で、退会日前の会員情報を掲載いたしましたので、再度掲載をさせていただきます。

### ■ロータリー米山記念奨学会

2024年5月認証

### 【財団寄付】

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者メジャードナー	花巻RC	三田 望



# IWATE AREA

## 第一分区

1 久慈 RC	24 (1)	7 盛岡南 RC	42 (0)
2 二戸 RC	46 (4)	8 盛岡東 RC	25 (2)
3 種市 RC	17 (0)	9 盛岡中央 RC	23 (4)
4 盛岡 RC	71 (2)	10 盛岡西北 RC	43 (6)
5 盛岡北 RC	34 (3)	11 盛岡滝ノ沢 RC	4 (3)
6 盛岡西 RC	17 (1)		

## 第二分区

12 花巻 RC	32 (2)	17 北上和賀 RC	20 (3)
13 花巻南 RC	30 (1)	18 岩谷堂 RC	10 (0)
14 花巻北 RC	43 (1)	19 前沢 RC	13 (0)
15 北上 RC	36 (3)	20 水沢 RC	14 (1)
16 北上西 RC	18 (3)	21 奥州水沢東 RC	31 (4)

## 第六分区

46 古川 RC	44 (4)	52 塩釜 RC	28 (1)
47 古川東 RC	39 (1)	53 塩釜東 RC	11 (1)
48 岩出山 RC	12 (1)	54 多賀城 RC	23 (3)
49 加美 RC	15 (0)	55 利府 RC	8 (1)
50 大和 RC	5 (0)	56 ケヶ浜 RC	13 (0)
51 松島 RC	5 (0)		

## 第七分区

57 仙台 RC	126 (6)
58 仙台北 RC	50 (0)
59 仙台青葉 RC	41 (0)
60 仙台冠 RC	12 (3)
61 仙台レインボー RC	7 (2)
62 仙台南 RC	44 (3)
63 仙台南・白石R衛星	19 (9)
64 仙台北 RC	54 (1)
65 仙台東 RC	54 (0)
66 仙台西 RC	40 (1)
67 仙台宮城野 RC	33 (3)
68 仙台奥羽 RC	25 (3)

## 第四分区

32 釜石 RC	17 (1)
33 釜石東 RC	28 (2)
34 大槌 RC	6 (0)
35 遠野 RC	10 (2)
36 宮古 RC	32 (4)
37 宮古東 RC	24 (1)
38 山田 RC	20 (1)

## 第三分区

22 花泉 RC	10 (2)
23 平泉 RC	10 (0)
24 一関 RC	15 (1)
25 一関中央 RC	16 (6)
26 大船渡 RC	30 (1)
27 大船渡西 RC	30 (5)
28 陸前高田 RC	18 (0)
29 千厩 RC	23 (2)
30 気仙沼 RC	22 (0)
31 気仙沼南 RC	38 (2)

# MIYAGI AREA

## 第五分区

39 石巻東 RC	40 (0)
40 石巻西 RC	33 (2)
41 石巻南 RC	20 (1)
42 栗駒 RC	13 (1)
43 築館 RC	19 (1)
44 佐沼 RC	54 (6)
45 若柳 RC	26 (7)

## 第八分区

68 岩沼 RC	30 (3)	73 白石 RC	16 (1)
69 名取 RC	42 (4)	74 柴田 RC	19 (0)
70 亘理 RC	11 (0)	75 村田 RC	13 (1)
71 角田 RC	16 (0)	76 大河原 RC	32 (4)
72 丸森 RC	14 (0)		

※クラブ名の右側の数字は2024年5月31日会員数  
( )内は女性会員数【合計2,048名(148)】

### 〈 編集後記 〉

ガバナー月信7月号、今号が最終号となります。  
1年間分からないことばかりで、お見苦しい点が多々あった  
と思いますが、ロータリアンの皆様には、温かい目で見守っ  
て頂き心より感謝申し上げます。今後はこの経験を生かし  
て心新たにロータリー活動に励んで参ります。  
本当に1年間、ありがとうございました。

ガバナー月信編集長 佐藤 優昭

### 国際ロータリー第2520地区 2023-2024年度 ガバナー事務所

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8  
第一日本オフィスビル8階4号  
開所時間/月～金 9時～17時(土・日・祝日休み)

TEL 022-224-0151 FAX 022-224-0152  
E-mail: ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp